



区 長 記 者 会 見 資 料
 平 成 2 2 年 1 月 2 8 日
 政 策 経 営 部 報 道 課
 中 村 課 長 (3 8 8 0) 5 3 2 4

—平成22年度 当初予算案 発表—

それでも

輝きを放つ足立をめざして

重点プロジェクトが築く 「子ども」「くらし」「まちづくり」の未来

予算編成のあらまし（抜粋版）

日 時 平成22年1月28日（木）午後2時から

場 所 足立区役所 8階 区長特別応接室

◆子ども

3歳未満児の定員増に重点化！（待機児対策）・・・ 1

23区初 教育内容充実と保育時間の確保
 モデル幼稚園で実施・・・ 3

◆くらし

23区初 燃やさないごみ7割の資源化を目指します・・・ 4

犯罪を身近に感じて抑止する
 （ビューティフル・ウィンドウズ運動）・・・ 8

◆まちづくり

553名分の新たな雇用を生み出します・・・ 11

◆経営改革・その他

自治体 初「区民の声」国際規格のシステム構築・・・ 12

【担当】政策経営部報道課

03（3880）5816

◆子ども =たくましく生き抜く力を育む

3歳未満児の定員増に重点化！

待機児童のニーズに応えます

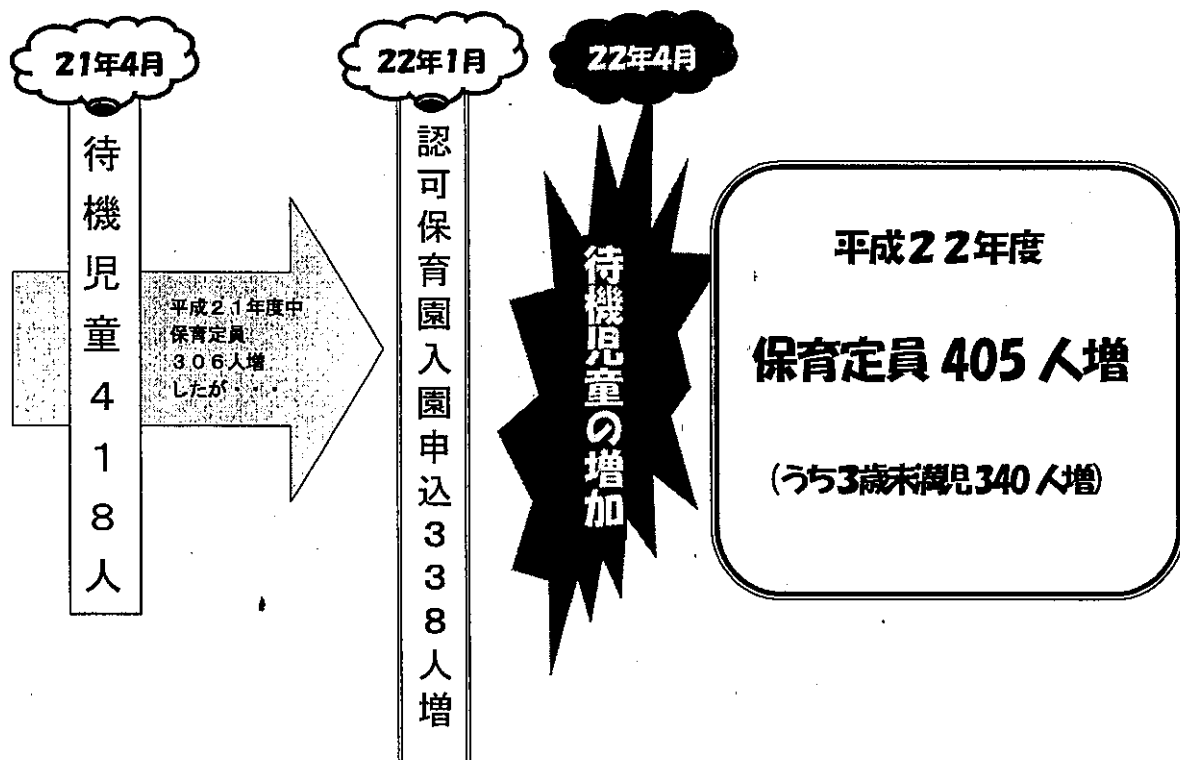
待機児童対策(保育サービス事業) [P23]

[予算額] 2,007,236千円

[PRポイント] 待機児の多い3歳未満児の定員増の重点化(全体の8割)

- ・待機児童の9割が3歳未満児であるため、低年齢児の待機児童の解消に取り組みます。
- ・待機児童の多い地域では、区立保育園で3歳未満児を保育し、3歳以上児は認定こども園や幼稚園で保育を行う仕組みの検討を開始します。

待機児童の状況



【平成22年度保育定数増加人数等一覧】

事業名	平成22年3月末 (人)	平成23年3月末 (人)	定員増分 (人)	増加該当 施設数等
認可保育園	8,918 (3,214)	8,986 (3,259)	68 (45)	3園
東京都認証保育所	823 (692)	959 (816)	136 (124)	4所
足立区認定保育室	52 (52)	52 (52)	0 (0)	—
足立区版小規模保育室	0 (0)	75 (75)	75 (75)	5室
家庭福祉員	300 (300)	376 (376)	76 (76)	30人
あだち子育て応援隊	0 (0)	20 (20)	20 (20)	20人
認定こども園	151 (36)	181 (36)	30 (0)	1園
合計	10,244 (4,294)	10,649 (4,634)	405 (340)	

※ () 内は3歳未満児

◆認可保育園「新田さくら保育園」の新設 (134,752千円)

[所在地] 新田一丁目 (都営新田一丁目アパート内)

[定員] 0歳児 6人
1歳児 10人 } 3歳未満児29人
2歳児 13人
合計 29人

ワンポイント
平成23年度から3歳児13人受け入れ

◆認可保育園「(仮称)新上沼田保育園」及び「東綾瀬きらきら保育園」定員拡大

ア、(仮称)新上沼田保育園 (上沼田保育園・第二上沼田保育園を統合し開設)

(73,214千円:人件費除く)

[所在地] 江北四丁目17番 (都営江北四丁目団地)

[定員] 0歳児 6人
1歳児 15人 } 3歳未満児43人
2歳児 22人
3歳児 24人
4歳児 28人
5歳児 28人
合計 123人

ワンポイント
旧2園それぞれの合計した総定員数と比較して9人増
(うち3歳未満児7人増)

イ、東綾瀬きらきら保育園 (158,964千円)

[所在地] 東綾瀬二丁目17番8号

[定員] 0歳児 9人
1歳児 15人 } 3歳未満児42人
2歳児 18人
3歳児 18人
4歳児 16人
合計 76人

ワンポイント
平成21年度の総定員46人と比較して30人増
H21…総定員46人
H22…総定員76人へ

◆東京都認証保育所4か所の新規開設及び足立区認定保育室から
東京都認証保育所への3か所移行(1,216,726千円)

A型 千住あさひ共同保育園、(仮称)新田三丁目保育園、他2園
合計136人増(うち3歳児未満は124人増)

B型 認定保育室から認証保育所への移行3園(未定)

◆都内では足立区のみ!!

足立区版小規模保育室の開設(新規事業)(75人)(64,696千円)

・足立区が独自に承認する施設

・パートタイムなど保護者が短時間労働(月60時間以下)でも保育の対象
UR大谷田団地内1室開設予定

平成22年度末5施設開設(1施設定員15人合計75人)

※低年齢児の待機児童が多い地区に開設予定

23区初 教育内容充実と保育時間の確保 モデル幼稚園で実施 子育ての選択肢が拡大!

幼稚園教育奨励助成事業(幼児教育振興事業) [P15]

[予算額] 21,600千円

[PRポイント] 接続期(5歳児)における教育内容の充実及び保育園と同様の保育時間を確保することで、子育ての選択肢を増やします。

- ・小1プロブレム対策のひとつとして、私立幼稚園における教育内容の充実に向けた幼稚園教育奨励助成事業をモデル園実施します。
- ・保育時間の延長により、保育園の保護者にも幼稚園入園の選択肢を提供していきます。

[取組み] 園内研修の充実、幼保小連携による交流活動の実践、職員の交流体験など

[保育時間] 7:30~18:30(8時間以上の保育時間を確保)

[対象年齢] 3~5歳児(満3歳児も含む)

[実施園] 3園でモデル実施予定

◆くらし=健やかな安心のくらしを支える

23区初

燃やさないごみ7割の資源化を目指します。 埋立てごみを新たな資源に！

燃やさないごみ・粗大ごみの資源化(資源化推進事業) [P30]

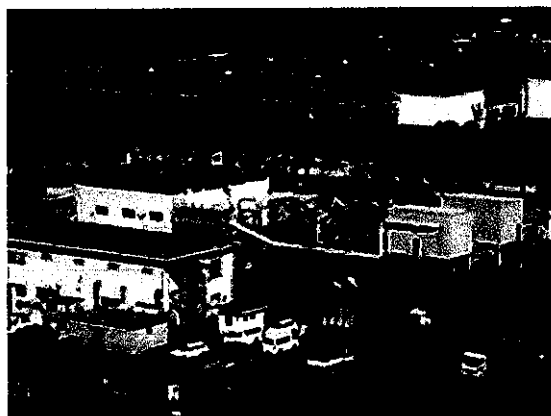
[予算額] 93,211千円

[PRポイント] 23区初の資源化スキーム(7割の資源化を目標)

- ・埋立処分していた「燃やさないごみ」の資源化を人手によって正確に分別し、7割の資源化を目指します。
- ・22年度はそのモデルとして「燃やさないごみ」の資源化を一部の地域で実施し、「粗大ごみ」の資源化と併せて2,650トンのごみを減量します。
- ・平成23年度には、燃やさないごみの資源化を区内全域で本格実施し、5,370トンのごみを減量します。



区内民間事業者(資源化施設)



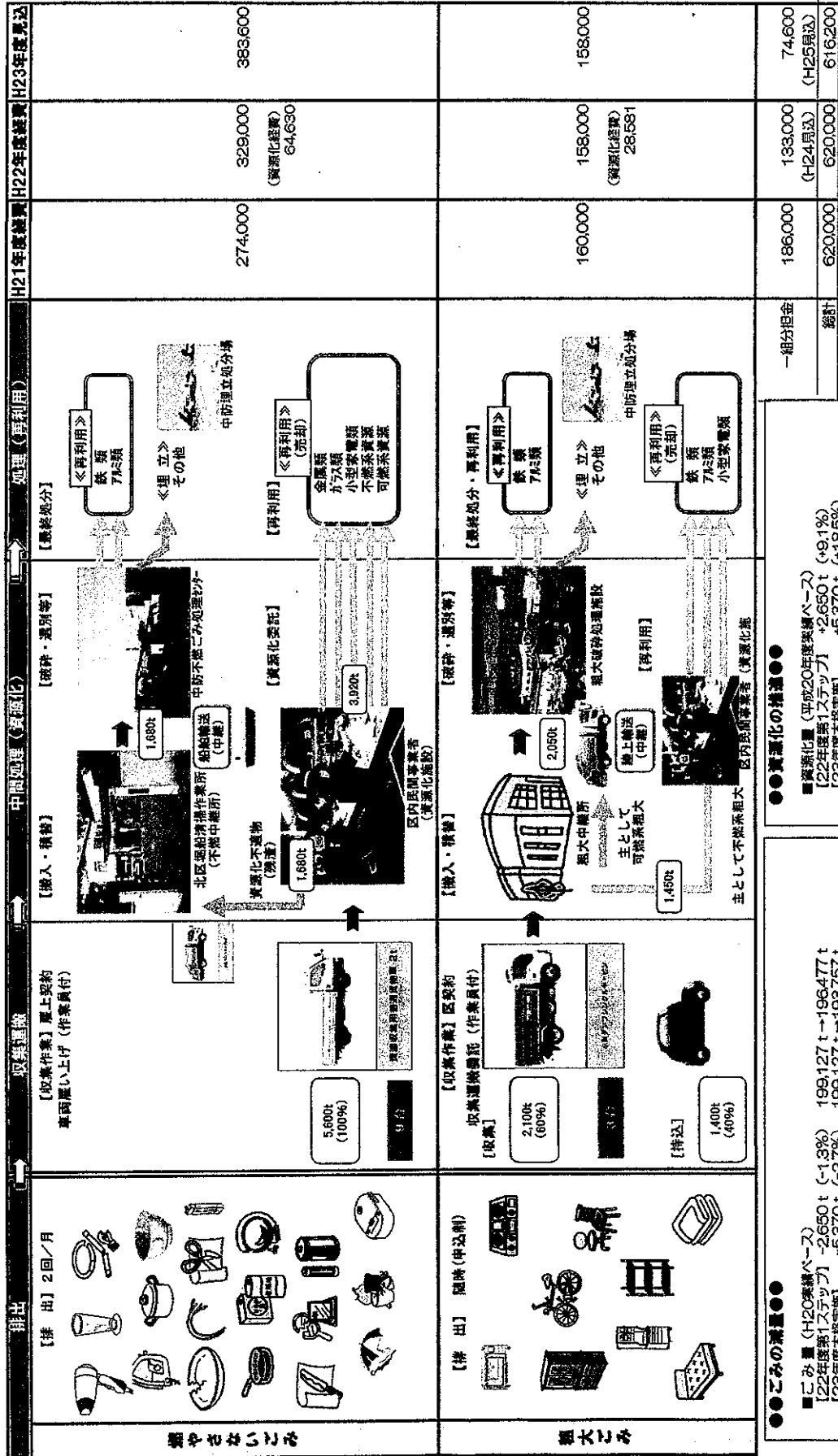
粗大破碎処理施設

ごみの減量・資源化率の向上施策（燃やさないごみ・粗大ごみ）

燃やさないごみ及び粗大ごみの資源化事業を実施し、「ごみ」から「資源」への転換を図り、資源化率（率）の向上を図る。

【ごみ量 -5,370 t (-2.7%) の減：資源化率 18.9% (2.9%の増) ※いずれも対H20年度】

(単位：千円)



●●資源化の推進●●

- 資源化率(平成20年度実績ベース)
 - 22年度第1スラップ1 +2,650t (+9.1%)
 - 23年度本格実施 +5,370t (+18.5%)
- 資源化率(平成20年度実績ベース)
 - 22年度第1スラップ1 16.0% → 17.4% (+1.4%)
 - 23年度本格実施 → 18.9% (+2.9%)
- (区環境基本計画〈第二次〉) H24目標値
 - 資源化率... 18.0% (+2.0%)
 - (行政評価) 行政回収による資源回収量
 - H20実績: 13,053 t
 - H24目標: 15,000 t

●●ごみの減量●●

- ごみ量 (H20実績ベース)
 - 22年度第1スラップ1 -2,650t (-1.3%)
 - 23年度本格実施 -5,370t (-2.7%)
- (区環境基本計画〈第二次〉) H18実績を現状値としたH24減量目標値
 - ごみ量... -17,410t (-8.0%)
 - 217,633t → 200,223t

その他新規・拡充事業

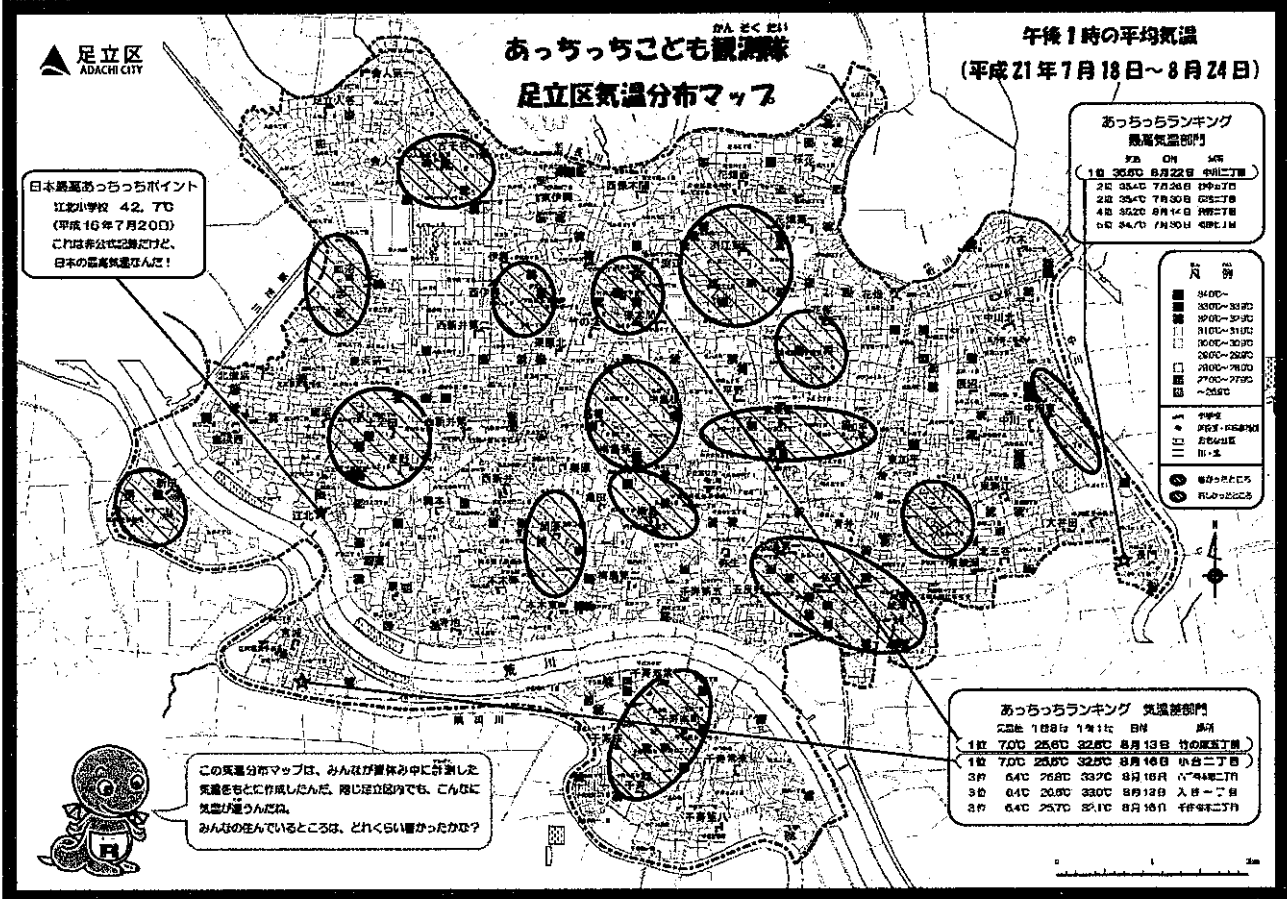
■1度下げようプロジェクト「バーディ大作戦」(新規) [1,800千円] (P31)

ライトダウン、グリーンカーテン、打ち水、クールビズなど、気候と温度について学び始める小学5年生を対象に実践を働きかけ、温暖化防止の意識啓発を行います。「あっちっこども実践隊(仮称)」。

アクション毎にポイントを付与し、トータルポイント上位の方に賞品を贈呈します。

■COOL(クール)街探検隊(新規) [900千円] (P31)

平成21年度実施の「あっちっこども観測隊」のデータを利用し、クールな街を紹介します。また、区内の涼しいスポットを公募し、「なぜ涼しいのか」、「涼しい秘密」、「ひと休みお勧めスポット」などを紹介します。



平成21年度「あっちっこども観測隊」の隊員が観測したデータから作成した足立区気温分布マップ

■パークで筋トレ（拡充）[1, 440千円]（P29）

参加者に体調や運動内容など自己チェックができる個人カードを配布し、自主的に健康管理ができるように指導者がアドバイスします。

[場 所] 花畑公園、総合スポーツセンターなど公園6箇所

[回 数] 月2回から4回、年間を通して開催

■ウォーキング教室（新規）[2, 520千円]（P29）

コース上にウォーキングの案内板設置と距離表示を行い、正しい歩き方、消費カロリーなどをアドバイスします。

[場 所] 江北北部緑道公園、見沼代親水公園の2箇所

[回 数] 月2回程度、半年間開催

例えば、見沼代親水公園 全長約2.5キロ（片道）
所要時間35分 体重男性67kg 女性53kgで推計
すると、男性で約120kcal、女性で約100kcal
の消費となります。



■健康づくりスタンプラリー（新規）[9, 000千円]（P29）

健康づくりのイベント参加でポイントをゲット、スタンプ5つで抽選に参加します。

[実施期間] 6月6日（日）食育イベントから11月下旬 健康あだち21フォーラム

[対 象] 300以上の健康づくり関連イベント

[抽 選] 12月上旬

[賞 品] 総額100万円相当（予定）

[当 選 者] 300名



◆くらし=健やかな安心のくらしを支える

犯罪を身近に感じて抑止する ビューティフル・キーパーが活躍します

ビューティフル・ウィンドウズ運動（治安再生事業）

[予 算 額] 167,739千円（以下3事業の合計）

[PRポイント] 「ビューティフル・キーパー」を配置し、身近なところから犯罪の芽をつみとります。週一度、区のホームページに犯罪マップを掲載します。

- ・ 駅前の美化や放置自転車、ポイ捨てなどマナー向上の呼びかけなどを行うビューティフル・キーパーを配置し、犯罪のない美しいまちを目指します。
- ・ 犯罪発生箇所を地図上に落とした犯罪マップを、週に一度のペースでホームページで公開し、区民への注意喚起と犯罪抑止につなげます。

※別添、治安再生事業の概念図参照

事業内訳

■地域活動支援事業（地域防犯防火活動の支援等）[69,660千円]（P36）

- ・ 昨年12月21日に、警視庁生活安全部と「治安再生事業の推進に関する覚書」を締結。覚書を実行するためにアクションプログラムを策定。
- ・ 区民、関係団体、警視庁、区内警察署、消防署との協働により、防犯活動の支援、防犯・防火意識啓発、防犯パトロールの強化等の対策を実施。

■美化推進事業（迷惑禁煙防止の強化等）[39,343千円]（P37）

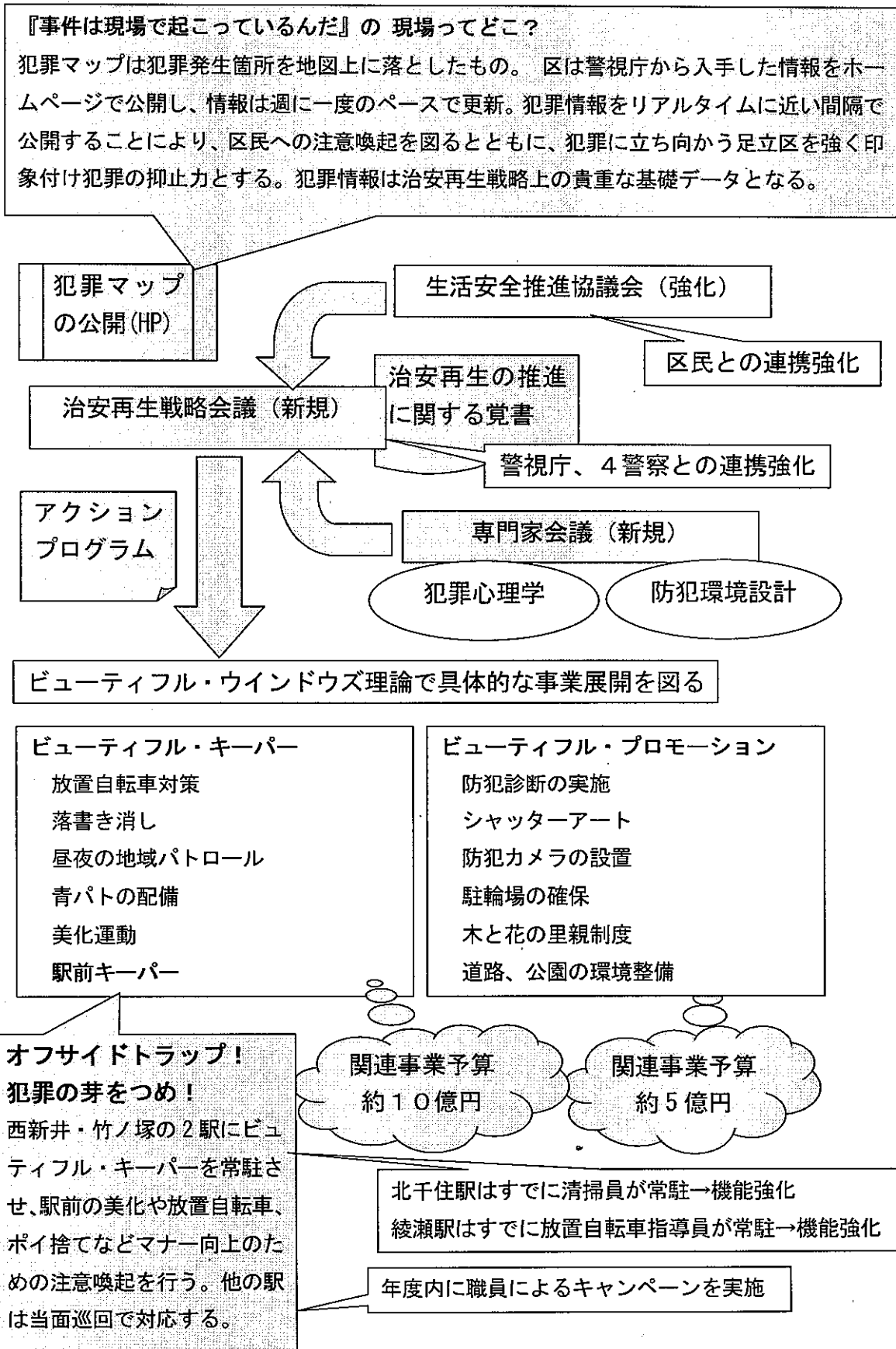
- ・ 従来の北千住駅・綾瀬駅周辺に加え、平成22年11月から新たに西新井駅・竹ノ塚駅周辺も「禁煙特定区域」に指定し、違反者からは1,000円の過料を徴収。

■綾瀬・竹ノ塚・西新井駅周辺放置自転車対策強化事業

[58,736千円]（P38）

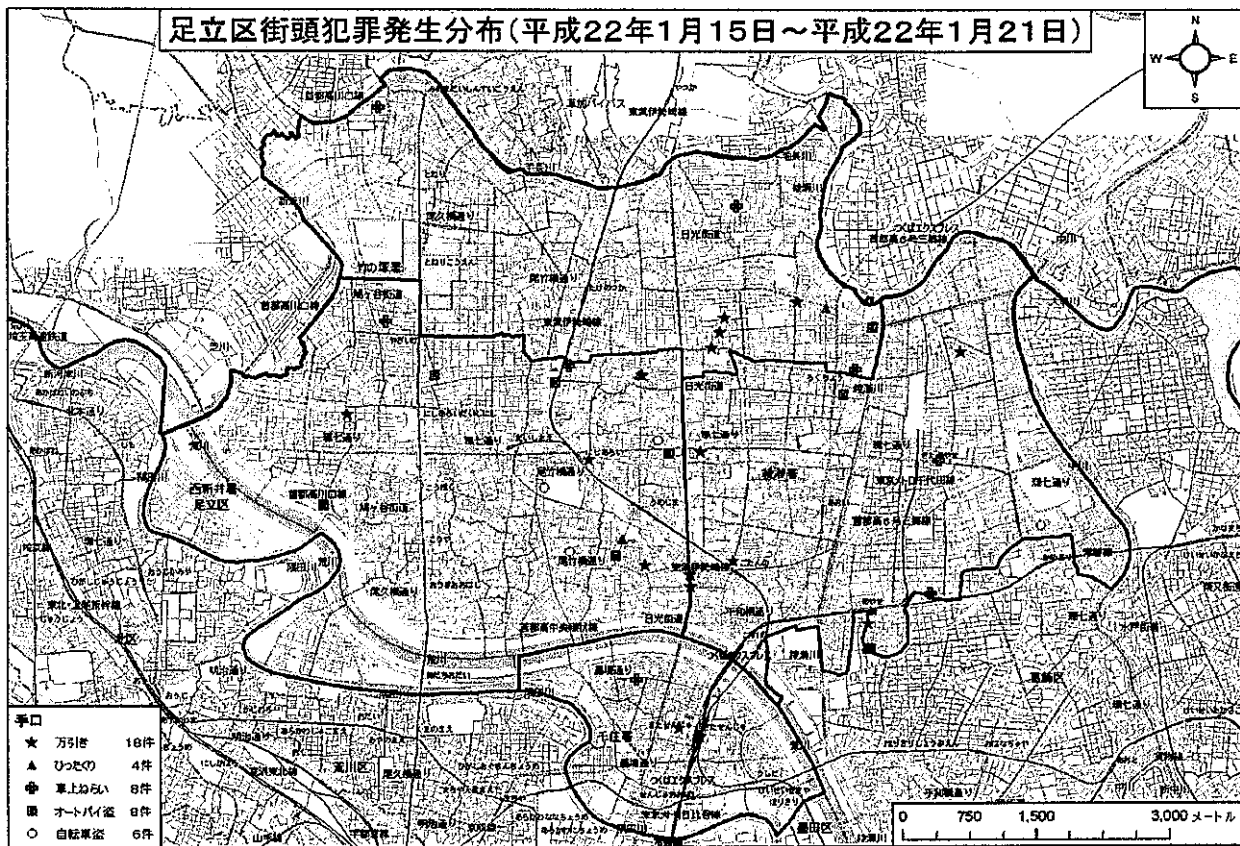
- ・ 「綾瀬・竹ノ塚・西新井駅」周辺において放置自転車対策を強化。
- ・ 街頭指導・撤去活動日を年170日から300日へ強化。

【治安再生事業の概念図】

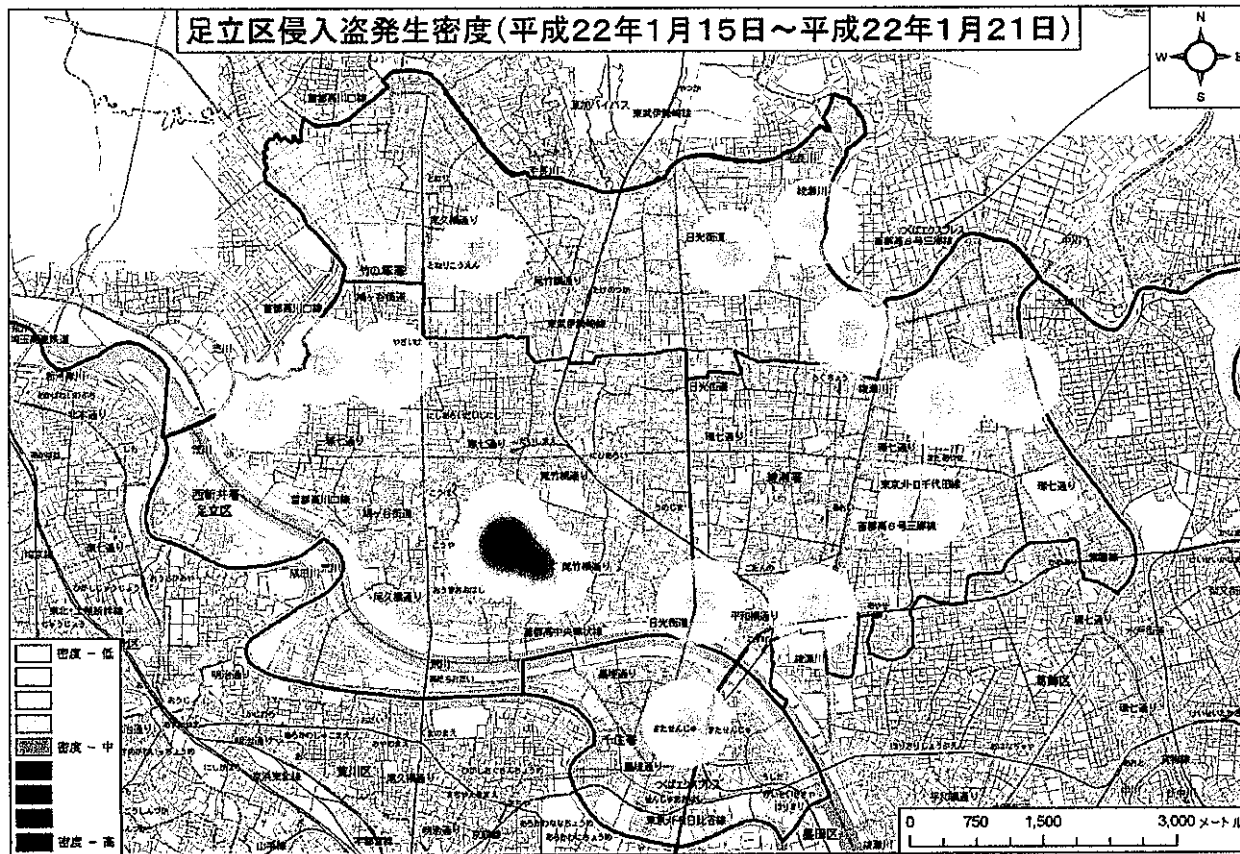


【犯罪マップのイメージ】

○街頭犯罪発生分布



○侵入盗発生密度



◆まちづくり =安全で活力のあるまちをつくる

553名分の新たな雇用を生み出します 主にリストラ・派遣切れにあった方々を支援！

緊急雇用対策(就労困難者対策) [P50]

[予算額] 758,158千円

[PRポイント] 主にリストラ・派遣切れにあった方々の支援を強化。総事業48事業を実施し、553名の新規雇用の創出を目指します。

・厳しい経済環境が引き続いていることを踏まえ、雇用・就労支援、中小企業支援を中心とする経済対策を総合的に進めます。

<事業例>

○資格取得の機会を提供し、将来にわたり安定した職を確保！

- *働きながら介護資格の取得ができる「介護人材雇用創出事業」
- *若年層キャリア形成のための「パソコン講座」、「医療事務講座」、「保育士資格筆記試験対策講座」など

○特別な資格を要せず、広く就労の機会を提供！

- *「ビューティフル・キーパー事業」
- *「放置自転車対策事業」
- *「街頭犯罪防止のためのパトロール事業」
- *「不燃ごみの手選別事業」

ビューティフル・
ウィンドウズ運
動で活用

○「非正規雇用者・既卒未内定者向け就業促進事業」

- *4日間程度の研修を行い、ハローワークとの連携を前提に、事業者が区内企業を尋ねて集めてきた求人と未内定者とのマッチングを行う。

その他新規・拡充事業

■中小企業支援(中小企業融資事業)(拡充)[1,452,625千円] (P42)

[受付期間] 平成22年6月1日(火)~平成23年3月31日(木)

[融資限度額] 1,000万円

[利子補給期間] 5年間

[信用保証料補助額] 全額

自治体 初

『区民の声』国際規格のシステム構築 ワンランク上の行政サービスを目指して

区民の声対応マネジメントシステムの構築
(区政モニター事業) [P58]

[予算額] 3,450千円

[PRポイント] 第三者による適合性評価を受け、自己適合宣言をするのは、日本の自治体としては初。

- * 苦情対応の国際規格であるISO10002に適合した全庁的な「区民の声」対応マネジメントシステムを構築します。

[現在の区民の声制度の課題と今後の目標]

- ・現在も区民の声を重視した区政運営を行っていますが、個別の声に対する対応には必ずしも十分とはいえないものもあります。多様な区民の声に対して、区役所全体が常に高いレベルで対応していくことで、行政サービスや顧客満足度の向上はもとより、区民の皆様に区政との一体感、区に対する誇りと愛着を持っていただくことをめざします。

[ISO10002 導入の効果]

- ・ISO10002に適合した対応マニュアルを作成し、職員一人ひとりがマニュアルを基準として対応することで、区に寄せられる要望、苦情等に対して誤りや漏れのない高質でスピーディーな対応ができます。
- ・寄せられる多様な区民の声を評価することで情報に対する職員の感度を高めるとともに、対応結果に対する満足度調査などを通じて、顧客志向と行政サービスの一層の改善を進めることができます。
- ・区民の要望に対する対応を当年度だけでの判断で終結させず、PDCAサイクルに基づいて、翌年度以降も継続的課題として検討を続け、中長期的に実現させることができます。
- ・要求の強い方、弱い方に関わらず、区民の誰に対してもルールに基づいた同じ対応ができます。

[導入に向けてのスケジュール（予定）]

- ・ 22年6月頃からシステムの構築を開始し、約6ヶ月間でISO10002に適合したマネジメントシステムを完成させ、第三者による適合性評価、意見書の発行を受け、年度内の自己適合宣言をめざします。

ISO10002とは・・・

苦情対応マネジメントシステムともいい、組織が備えるべき苦情対応プロセスを定めた国際規格である。ISO10002では、要望、苦情等の情報を蓄積、分析、フィードバックして問題の是正を図ることに加えて、計画、実施、確認、見直しのPDCAサイクルをまわすことで、サービス及び苦情対応プロセス自体の継続的な改善をめざします。

新規事業

■都内自治体初！

電子収納サービス（マルチペイメント）等の導入（新規）[50,003千円]（P64）
マルチペイメントを段階的に4公金に導入するのは都内自治体で初めて。

* 収納手段

- ・ 金融機関ATMやパソコンバンキングを使った電子収納（マルチペイメント）
- ・ コンビニ収納
- ・ クレジットカード収納

* 導入時期

- ・ 平成23年度には、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料
- ・ 平成24年度からは個人住民税（普通徴収分）、軽自動車税

